

脳梗塞リハビリセンターへのモニタリング依頼

松屋アールアンドディは、脳梗塞による手足の運動麻痺のリハビリ治療に大きな効果を欧州であげているLunaEMGを、日本国内で年内に発売予定ですが、福井市内にある脳梗塞リハビリセンター「達成人」様から早速利用してみたいというご要望があり、訪問してまいりました。

福井県だけでも、脳梗塞のリハビリ治療を受けておられる人数は毎日1,400人も存在しますが、現在の医療制度では180日までしかリハビリには使えず、その後、十分なリハビリを続けることが難しい状況になっています。達成人様では、最新技術を使用した有効なリハビリ機器を探しておられたのですが、これまでにロボットスーツ類も検討された結果、回復レベルの自動レポートシステムなど、当社のLunaEMGがリハビリ目的に徹した機能があるとの評価をいただきました。達成人様では独自の鍼灸治療を併用されており、最新技術と日本古来の技術のマッチングで更なる効果アップが期待できます。

8月中に3台の入荷を予定しておりますが、1台を達成人様に設置してその機能や使いやすさについて早速、モニタリングしていただく予定です。松屋アールアンドディでは、引き続きLunaEMGのモニター施設の増加を全国展開してまいります。

問い合わせ先

メールアドレス : contact@matsuyard.co.jp

